

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院総合周産期母子医療センターで実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

ITシステムを用いた多施設共同によるNICUにおける痛みのケア改善活動の効果の検証

2. 対象となる方

2017年8月1日～2019年1月31日に当院のNICU・GCU病棟で治療を受けられた患者さん

3. 研究目的

NICUにおける痛みの改善プログラムは、NICU・GCUに入院する新生児の痛みのケア向上のために、痛みのケアチームの医師と看護師が所属施設で痛みのケアを推進していただけるよう支援することを目的としたプログラムです。本プログラムは2014～2015年に施行され新生児の痛みのケアの向上に役立つことが明らかとなっています。そのため、引き続き参加施設を増やしプログラムの効果をさらに検証するため、この研究を計画しました。

4. 研究期間

2017年8月（倫理審査委員会承認後）～2019年3月31日（予定）

5. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録（カルテ）情報を転記して行います：気管吸引や皮膚穿刺を伴う処置の総数、看護師による痛みのアセスメントの回数、痛みのアセスメント結果、疼痛緩和法の内容と回数、痛みのケアに関する説明の実施の有無等です。個人が特定できる情報は転記いたしません。

6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関（広島大学情報教育メディア研究センター）に提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表は当院で保管し、当院以外へはだません。

7. 研究組織

広島大学医歯薬保健学研究科助産・母性看護開発学 小澤未緒

日本新生児看護学会 宇藤裕子

日本赤十字医療センター 廣瀬孝子

広島市立広島市民病院 西村 裕

東京都立大塚病院 亀田律子

愛知医科大学病院 山田恭聖

追加予定あり

8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：

広島大学医歯薬保健学研究科助産・母性看護開発学 教授 大平光子

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院総合周産期母子医療センター 主任部長 西村 裕

9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院総合周産期母子医療センター 西村 裕